

1 学校教育目標

「進んで活動し、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成」

2 めざす児童像

知育・徳育・体育のバランスがとれ、当たり前が当たり前でできる子ども

(校訓)

やさしい子	……相手のことを考え、思いやりをもって接することのできる子ども
すなおな子	……物事をまっすぐ見つめ、人の意見に耳を傾け、善悪を判断し行動できる子ども
きまり正しい子	……基本的生活習慣を身につけ、自主的・自律的に活動できる子ども
たくましい子	……粘り強く物事に取り組み、最後までやり遂げる心身ともにたくましい子ども

3 めざす学校像

- ・ 児童が学びたくなる学校
- ・ 保護者が安心して子どもを通わせる学校
- ・ 地域から愛される学校

4 めざす教師像

- ・ 協力して前進する信頼される教師
- ・ 児童とともに伸びていく専門性をもった教師
- ・ 一人ひとりを大切にす人権感覚豊かな教師

やってみよう、すすんで
きっとできる、たのしく!!

五つの愛

～当たり前のことが当たり前でできる教職員であるために～

お互いに	高め愛
	信頼し愛
	認め愛
	励まし愛
	支え愛

5 学校経営の基本

- ・ 全教職員で育てる教育
- ・ 発達段階に即した教育
- ・ 地域に根ざした三位一体の教育
- ・ 学校教育は、楽校共育
- ・ チーム安北

6 学校経営の方針

- ・ 児童の能力を最大限に伸ばし、「生きる力」の育成に努める。
- ・ 児童に自信と誇りをもたせ、安全・安心で愛着が持てる学校づくりに努める。
- ・ 保護者・地域から愛され信頼される開かれた学校づくりに努める。
- ・ 教職員はその使命を自覚し、専門職として常に資質向上に努める。

7 学校経営の重点 ～健康教育の推進を通して～

- (1) 基礎的・基本的な力の定着
- (2) 生徒指導の充実
- (3) 学年・学級経営の充実
- (4) 保護者・地域との連携
- (5) 教育環境の整備
- (6) 情報の活用
- (7) 人材育成



8 学校経営の努力点

～ひと手間かける効果 遊び心を添えて～

- (1) 基礎的・基本的な力の定着
- ・ 授業改善に努め、思考力・判断力・表現力の育成を図る。 (主として国語科の研修：学究)
 - ・ 運動の生活化を図る。 (あらたにタイム、ロング昼休憩、三分間エクササイズ、ソトレンジャークラブ、1日60分間運動：健康)
 - ・ 体験活動を積極的に取り入れる。 (各学年の計画的実施：学年・学級経営)
 - ・ ICT機器の積極的活用にも努める。 (電子黒板の日常的活用：学究)
 - ・ 自主・自律の伸張を図る。 (特別活動、縦割り班活用、ノーチャイムデー：環境)
- (2) 生徒指導の充実
- ・ 予防的生徒指導に努める。
 - ・ 教職員の共通理解と指導の一貫性を図る。
 - ・ 基本的生活習慣の確立に努める。 (保護者啓発、生活点検の見直し：健康)
 - ・ 規律ある学校生活を送り、規範意識の向上に努める。 (あいさつ、言葉遣い、服装：情操)
 - ・ 道徳教育・人権教育の充実・実践 (参観授業で年1回道徳：情操)
- * 平和教育プログラム、心の参観日
- (3) 学年・学級経営の充実
- ・ 教育実践を通して児童理解に努め、信頼関係を構築する。
 - ・ 年度末の学年・学級の姿をイメージした計画的経営を行う。
 - ・ 「ほめる」ことを基本に据え、特別支援教育の視点を生かした学年・学級経営を行う。
- (4) 保護者・地域との連携
- ・ 地域の教育力を積極的に活用する。 (ふるさとづくり：環境)
 - ・ 迅速かつ誠意をもって対応する。(場に応じたチーム対応)
 - ・ 学校情報を公開し、三位一体の教育に努める。
(各種たよりを年11回以上発行、ホームページの積極的な更新)
 - ・ 育成会議・協力者会議の提言を経営に生かす。 (地域行事への参加呼びかけ：担任)
- (5) 教育環境の整備
- ・ 学習の場にふさわしい校内環境の整備 (無言そうじ、ゴミ0：環境)
 - ・ 保健・安全、食育の充実 (けがの減少、残食率の低下：健康)
 - ・ さまざまなことに挑戦させる。 (作品応募一人2点以上：情操、発表会、各種スポーツ大会)
 - ・ 安全・安心な学校施設 (計画的な施設修繕：総務)
- (6) 情報の活用
- ・ 情報の共有化と伝達の徹底を図る。【確実な報告・連絡・相談】
 - ・ 個人情報等の管理の徹底を図る。
- (7) 人材育成
- ・ 分掌部会に教職員を適材適所に配置し、組織的に対応する。 (学校評価の共通理解：評価)
 - ・ 若手研修の実施 (わかばの会：評価)

どのような崇高な教育理念を掲げ、教育実践を行おうとしても、皆さんの健康なくしては、気力の充実した意欲的な教育活動はできず、児童の内面にまで届く教育はできません。即ち、皆さんが心身ともに健康で充実していることが、安北小教育の第一の教育条件です。

皆さんの健康があってこそ安北小教育が成り立っていくのです。健康あっての仕事であり、生活であるのです。教職員の皆さん、どうか健康には十分留意していただきたいと思います。

また、皆さん一人ひとりが抱えている生活背景もさまざまです。平素より、互いに助け合い、協力し合いながら、組織として、チームとして、さらに安北小教育を進めていきましょう。

教育目標 「進んで活動し、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成」

めざす子ども像 知育・徳育・体育のバランスのとれた当たり前のことが当たり前にできる子ども

(校訓 「やさしい子 すなおな子 きまり正しい子 たくましい子」)



経営の基本 ①全教職員で育てる教育 ②発達段階に即した教育 ③地域に根ざした三位一体の教育

④学校教育は楽校共育 ⑤チーム安北



健康教育

学 究 部

環 境 部

情 操 部

健 康 部

評 価 部

- ・ 課題と実態の整理↓「生きるための確かな学力」の定着
- ・ 「学習指導要領」の適切な実施
- ・ シラバス作成（学習指導要領、児童実態、地域実態）

基礎基本の力
研修計画

- ・ 特別活動（自主・自律）
- ・ ふるさとづくり
- ・ 安心・安全な学校・地域
- ・ ノーチャイムデー

無言そうじ
ゴミ0

- ・ 道徳教育（規範性を高める）
- ・ いじめ・不登校対策、心の教育（特別支援教育・人権教育の視点）、自由懇談
- ・ コンクール、発表会への積極的参加
- ・ 平和教育

あいさつ
言葉遣い

- ・ 新体力テストを補完する取組
- ・ 体力づくりの改善
- ・ スポーツ大会への積極的参加
- ・ 生活点検見直しと保護者啓発

- ・ 歯みがき・目の健康
- ・ 食育
- ・ 外遊びの奨励

運動の生活化
保護者啓発

- ・ 学校経営計画
- ・ ホームページ
- ・ 育成会議・協力者会議
- ・ 全国学力・学習状況調査、基礎・基本定着状況調査への対応

学校評価
若手研修

総 務 部

施設修繕